

## 数列 対策問題 (随時更新します)

1. 長さ  $N$  の整数列  $A$  があり, 各項  $(A_1, \dots, A_N)$  は  $-1, 0, 1$  のいずれかである. このとき,  $\sum_{1 \leq i < j \leq N} A_i A_j$

として考えられる最小の値を求めよ.  $\left( \sum_{1 \leq i < j \leq N} \text{は } \sum_{i=1}^{N-1} \sum_{j=i+1}^N \text{と同じ意味} \right)$

2.  $n$  を正の整数とすると,  $\sum_{k=1}^n \frac{2^k}{2^{2k+1} - 2^{k+1} - 2^k + 1}$  を求めよ.

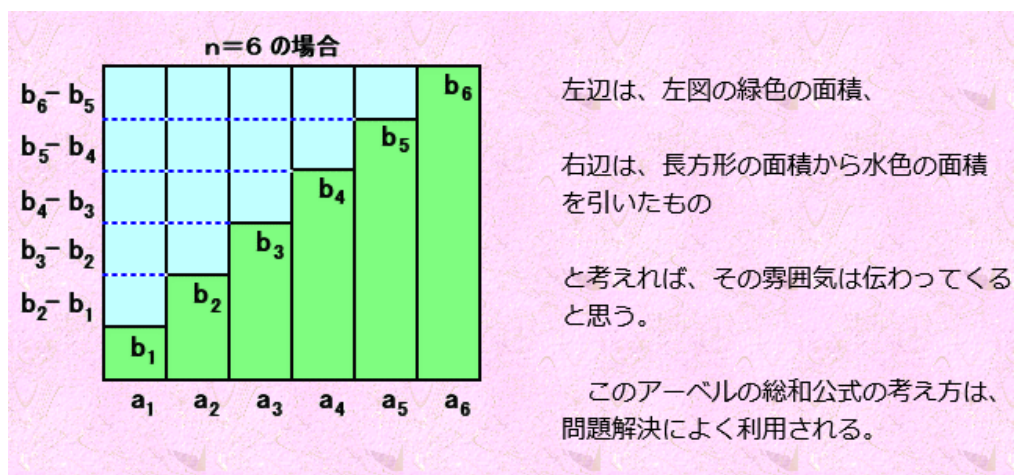
3. 長さ  $n$  の数列  $a, b$  について, 一般に次が成り立つことが知られている.

$\left( \text{以下では, } S_k = \sum_{m=1}^k a_m, T_k = \sum_{m=1}^k b_m \text{ とする.} \right)$

Abel's summation formula:

$$\sum_{k=1}^n a_k b_k = S_n b_n + \sum_{k=1}^{n-1} S_k (b_k - b_{k+1})$$

これは, 下のイメージを代数的な議論に置き換えることで証明できる.



上記の事実を証明なしに用いてよいので, 以下の2つの問いに答えよ.

- (1) 次の定理を証明せよ.

Abel's inequality:

$b_1 \geq b_2 \geq \dots \geq b_n$  であるならば,  $S_1, S_2, \dots, S_n$  の最小値を  $m$ , 最大値を  $M$  とおいたとき, 以下の不等式が成り立つ.

$$mb_1 \leq \sum_{k=1}^n a_k b_k \leq Mb_1$$

- (2) 以下の命題が真であることを証明せよ.

$a_k > 0, b_k > 0, S_k \geq T_k$  ( $k = 1, 2, \dots, n$ ) であり, 数列  $\{a_n b_n\}$  が狭義に単調増加であるならば,

$$\sum_{k=1}^n \frac{1}{a_k} \leq \sum_{k=1}^n \frac{1}{b_k}$$